



2024年11月25日

各 位

会 社 名 株式会社環境フレンドリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 車 陸昭
(コード：3777、東証グロース)
問合せ先 管理部長 中村 尚美
(TEL. 03-6261-0081)

連結子会社における太陽光発電事業に係るアセット・マネジメント契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社E F インベストメント（以下、「E F インベストメント」という。）と SPC であるエネプロ三沢合同会社（以下、「エネプロ三沢」という。）との間で、エネプロ三沢が青森県三沢市において実施する太陽光発電事業に係るアセット・マネジメント契約（以下、「本契約」という。）を締結することを決議し、本日付けで締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結子会社におけるアセット・マネジメント契約締結の経緯

当社の連結子会社であるE F インベストメントにおいて、太陽光発電設備の開発・建設・操業に係るアセット・マネジメント業務を行っております。

エネプロ三沢は、青森県三沢市において太陽光発電事業（細谷自然エネルギー発電所 所在地：青森県三沢市大字三沢字淋代平 101 番地、容量 8.5MW (AD)・10.081MW (DC)) を行っております。

E F インベストメントは、エネプロ三沢が今後の再生可能エネルギー事業を推進していく上で、太陽光発電設備の開発・建設・操業に係るアセット・マネジメント業務の経験のあるE F インベストメントが参画することで、新たな Non-Fit 太陽光発電設備の建設から操業までの業務をより確実に遂行できると考えたこと、E F インベストメントとしては、当社グループが目指す再生可能エネルギー普及への貢献ならびに収益確保ができると考えたことから、エネプロ三沢へアセット・マネジメント業務の受諾に係る提案を行い、協議を重ねた結果、本契約の締結をすることとなりました。本契約の締結により、当社グループは、5,850 トンの CO2 削減、665Ha の森林の保存、2,156 世帯への電気の供給を行っている細谷自然エネルギー発電所の運営に貢献できることとなります。

2. 本契約の主な内容

(1) 業務委託内容

- ① 融資金融機関との協議及び調整、本件発電施設に関する関係官庁及び地方公共団体との折衝、並びに各種許認可・届出等の手続・申請及び地権者、工事請負業者、電力会社その他本件発電施設に係る関係者との協議及び調整
- ② O&M 業者から提供される情報に基づく委託者の年次予算及び事業計画の策定
- ③ 委託者が当事者となる契約（EPC 契約、O&M 契約、PPA 契約、電力受給契約、ローン契約及び担保権設定契約を含む。）の管理

(2) 契約期間

2024年11月25日～2035年3月末日（但し、本契約に適用される電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法第4条第1項に基づく発電施設の調達期間の終期がそれよりも遅く到達する場合には、当該日）

(3) 委託報酬額

- ① 基本報酬年額 10 百万円（税別）
- ② 融資契約の成功報酬

3. 子会社の概要

(1) 名称	株式会社E F インベストメント
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内二丁目2番1号 岸本ビルディング10階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 久保 圭三
(4) 事業の内容	第二種金融商品取引業 投資助言及び代理業 宅地建物取引業
(5) 資本金	1億円
(6) 設立年月日	2010年5月24日
(7) 大株主及び持分比率	株式会社環境フレンドリーホールディングス 100%

4. 相手先の概要

(1) 名称	エネプロ三沢合同会社	
(2) 所在地	青森県三沢市大字三沢字淋代平 2460	
(3) 代表社員	エネルギープロダクト株式会社 職務執行者 井戸端 康之	
(4) 事業の内容	太陽光発電事業 バイオマス発電事業 植物工場事業	
(5) 資本金	20万円	
(6) 設立年月日	2024年9月26日	
(7) 純資産	※	
(8) 総資産	※	
(9) 大株主及び持分比率	エネルギープロダクト株式会社 100%	
(10) 当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※ 設立1年未満のため年次決算を行っておりません。そのため、純資産、総資産は記載しておりません。

5. 今後の見通し

本契約の締結により、EFインベストメントは、アップフロント報酬として30百万円、定額報酬として年額10百万円（初回の計算期間は2024年11月29日から翌年3月末日まで）が発生する予定ですが、この収益に係る計上方法については現在、監査法人との協議中であり、2024年12月期の業績に与える影響は現在精査中であり、今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

また、EFインベストメントにおいては、従前より太陽光発電設備に係るアセット・マネジメント業務を行っていましたが、当社が2024年12月期に連結子会社化して以降は、初めての受託になります。今後につきましても、太陽光発電設備に係るアセット・マネジメント業務の案件受託ができるよう取り組んでまいります。

以上